

牌山は17列2段に積む

牌山は各人が17枚2段ずつ積みます。これで4人が4人とも同じ枚数を積むことが出来ます。積むのが得意だからといって欲張って沢山積むのは辞めましょう。他家の分まで積んではいけません。

裏返っている牌があるとき、表向きにする手伝いをしてあげる程度にしましょう

始めたばかりの、まだ牌を積むのに慣れていない人にとっては、他家の人に自分の分まで積まれてしまうと、それだけでプレッシャーになってしまいます。

急がない、急がない

牌山が積み上がったら、各人、対面の人でも取りやすいように、牌一つ分程度牌山の右側だけを押し出すようにすると、他の牌山とぶつかりません。

斜めになる分、上家から牌山が見えやすくなります。

サイコロを振ったら、親はそのサイコロを、右端に置く

サイコロをなくさないためと、サイコロの場所によって親が誰なのかを明確に示すためです。

ゲーム開始時までのマナー

牌の取り出し

親がサイコロを振って例えば3が出たとき、対面の山の左から3つを残し、4・5番目の牌を取ります。

仮に1 2の目が出たときは左山の12個を数え1 3・1 4の牌をとることになりますが、12個数えるのは大変です。

このとき、牌山が17個積んであれば右から3個残しその左の2個を取れば左から12個数えたのと同じ結果になります。

これは、15の数字をキーとして、1 5からサイコロの目の数を引けば、どの場合も同じことになります。1 1なら4、1 0なら5、9なら6...、ここまでくれば普通に左から数えたのと同じですね。